

飲酒運転は犯罪です！

飲酒運転で免許取消しになった人の声



飲酒事故のあと、会社を解雇されました。年齢や免許がないという理由で再就職もなかなか決まりません…

55歳、男性



飲酒運転で免許取消しになったことが、他の人にわかってしまい不信感をもたれている。信用を築くのは大変ですが、失うのは一瞬です…

27歳、女性



飲酒運転で免許取消しになり、会社を解雇されました。無収入となり生活が苦しくなっただけで家族の雰囲気がおかしくなりました…

40歳、男性



就職の面接で履歴書に「免許無し」と書かなければならぬ困りました…

23歳、男性

アルコールの影響とは



アルコールの作用が次のような影響を及ぼし、事故に結び付く可能性が高くなります。

中枢神経が麻痺する。

視力が落ち、視野が狭くなる。

理性や自制心が低下する。

集中力の低下や平衡感覚が鈍る。

アルコールの運転への影響

判断力が鈍る

対応が遅れる

過った動作をする

ルールを見逃しやすい

無謀運転をする

発見の遅れ

反応の遅れ

事故

動作の遅れ

アルコールは「少量でも」脳の機能を麻痺させます！

また、酒に弱いと言われる人だけでなく、酒に強いと言われる人であっても低濃度のアルコールで運転操作等に影響が見られることが各種調査研究により明らかになっていますので、飲酒したら絶対に車を運転してはいけません！

福岡県飲酒運転撲滅条例について

福岡県では、平成24年に、全国初の罰則付き飲酒運転撲滅条例を制定し、飲酒運転の撲滅に取り組んでいます。条例では、本人が飲酒運転しないことはもちろん、家族又は知人が飲酒運転を行うおそれがあるときは、その防止に努めるとともに、飲酒運転を行おうとする人を見掛けたり、飲酒運転を行った人を知ったときは、警察官に通報しなければならないとされています。みんなの力で飲酒運転をなくしましょう。